

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第6区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

勝 沼津・駿東・伊豆から「日本再生」!

プロフィール
 昭和51年(1976年)沼津市生まれ
 しょうえい幼稚園 卒園
 沼津市立門地小・中学校 卒業
 静岡県立沼津東高校 卒業
 学習院大学経済学部 卒業
 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 卒業
 (経営学修士:MBA取得)
 スルガ銀行株式会社勤務
 財団法人企業経営研究所研究員
 (地域経済産業分析)
 経営企画部 人事担当マネージャー
 平成26年12月 衆議院議員(2期目)
 経済産業委員 財務金融委員、地方創生に関する特別委員、自民党 国際局・青年局 各次長

家族
 父親(沼津市出身) 母親(伊豆市出身・修善寺) 妻・長男・長女・次男

<http://www.t-katsumata.com/>
 かつまた孝明 

かつまた孝明 自民党

ふるさと再生は 地方創生から!

かつまた孝明の「地方創生」!

- 明確な成長戦略で経済再生・雇用創出
- 世界トップレベルの人財育成・教育改革
- 働く女性、子育て世代を応援し少子化に歯止めを
- 安心・確かな社会保障制度の確立
- 徹底した行財政改革により将来へのつけを無くす
- 国家の主権と領土を守るための毅然とした外交



子供たちの未来に責任ある政治!

子供たちの未来に負担を強いることなく、消費税の引き上げも借金を増やすこともできなければいけない。そこで今、必要なのは地方経済を支える中小企業の支援です。

その為に、競争力強化のための税制優遇、医療・介護分野などの成長産業への集中した投資拡大を図っていくことが必要です。そこで私たちは、若い力で誠実にさわやかに「この道を。力強く。前へ」をスローガンに経済再生、景気回復を進めて参ります。



かつまた孝明

昭和51年 沼津市生まれ 41歳

自民党公認

たかあき

郷土のために実現しました

- 伊豆地区に県内二機目のドクターヘリ導入
- 東名愛鷹と第二東名浮島にスマートインター開設 伊豆縦貫道の二期工事事業決定
- 東海大学跡地に慶應義塾大学、理化学研究所などと先端研究拠点整備
- 伊豆の国市に長嶋茂雄ロードを実現

郷土の活力のため 実現します!!

- オリンピック伊豆開催成功のため「天城北道路」 「土肥バイパス」早期完成
 - JRと私鉄などの交通系カード一元化
- 首都圏からの人口移住で県東部の人口増
 - 医療・福祉の安心向上、空き家対策推進
 - 首都圏への新幹線通勤・通学支援
 - 全国からの「留学」誘致で公立学校の活性化
- サッカーJ1、J2に対応するスタジアムの建設

公正実現

郷土に活力 国政に正義と公正

私の決意

北朝鮮が挑発を続ける中、突然の解散総選挙となりました。国会で安全保障のあり方や、財源厳しき中での不透明な国有地売却など、政権の不正な経緯・決定を議論すべきでした。数の力による独断的な政治運営を許さぬためには一定の議席を持つ対抗勢力が必要です。これまでの政治経験をかけて公正が実感できる国政に作り直します。

海外支援を厳選して見直し 若者・勤労者の未来の財源に充てる

- 高校無償化、返済しない奨学金で教育の負担軽減
- 消えた年金、遅れた年金の徹底回復と救済
- それぞれの分野で日本の誇りをつくる働く人と中小企業を大切に
 - 中小企業が正社員を増やせる環境にするため 社会保険負担を軽減(議員立法で提出済)
 - 介護現場での定着を高めるため報酬引き上げなど処遇改善
- 働くことを軸とする安心社会の実現
 - 労働者保護ルールの堅持・強化
 - 短時間労働者への保険適用拡大

渡辺 周(わたなべしゅう)経歴
 沼津二小、沼津一中、沼津東高、早稲田大学政経学部卒業後に読売新聞記者。平成3年県議会議員、沼津JC理事、平成8年から衆議院議員。防衛副大臣、総務副大臣、拓殖大学客員教授、早稲田大学商議員などを歴任。
 超党派「領土を守る議員連盟」事務局長
 超党派「拉致対策議員連盟」会長代行
 静岡県ボーイスカウト副連盟長



わたなべしゅう

昭和36年12月11日生まれ (55才)

希望の党

日本共産党

比例は 日本共産党の躍進で

安倍政権に退場の審判を

99%国民のための政治を

- 1 税金の集め方**
消費税10% 「見直し」でなく中止に
→増税するなら富裕層・大企業から
- 2 税金の使い方**
社会保障、若者、子育て中心の予算に
→大軍拡にメス
- 3 働き方**
8時間働けば 普通にくらせる社会へ
→ブラック企業なくす
- 4 地域経済**
中小企業・農業を応援し 地方を再生
→大企業ファーストじゃなく

浜岡原発再稼働NO!
原発ゼロへ
ノーマア(広島・長崎・ヒビニ) 核兵器禁止条約へ参加を

憲法に「自衛隊」を書き込んだら、「戦力を持たない」「交戦権を認めない」という9条2項が死文化に。海外で無制限の武力行使に道を開くのが狙いです。

北朝鮮問題
経済制裁とともに、憲法9条もつ日本こそ、対話による平和的解決を

政治を国民の手にとり戻しましょう

民意無視、目に余る国政私物化：国民のきびしい批判においつめられ、安倍首相は「森友・加計疑惑隠し」の解散に。こんどの選挙は、「自公+その補完勢力」対「市民+野党の共闘」の対決がはっきりしました。ブレない日本共産党―私は、安保法制廃止、立憲主義をとり戻すため、市民のみなさんと力をあわせ、全力を尽くします。

立場のちがいをこえて力をあわせましょう

安倍9条改憲 許さない

検索 JCP静岡



内田ゆたか

プロフィール
 ●1954年生まれ、63歳 ●田方農業高校卒業 ●農業従事、(株)日建に勤務 旧大仁町議4期 ●現在：党員委員 党伊豆地区委員長 趣味：日曜大工

日本共産党

明日への
一票。

思いを託す。未来をひらく。



「明日への一票。」スペシャルムービー公開中!



Jam9

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月22日(日)

投票時間 / 午前7時から午後8時まで

投票日に仕事やレジャーなど予定のある方は「期日前投票」をしましょう。
期日前投票は、複雑な手続きもなく、簡単に行うことができます。

期日前投票 10月21日(土)まで

投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票の期間も同じです。

投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

その思い 投票しなきゃ 伝わらない。
静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会